

果も期待できる」としている。

また、同社では、 α -シクロデキストリンに、動脈硬化などの危険因子に深く関与している小型LDLの低減効果があること、また体重低減作用についても、海外のヒト臨床試験論文で明らかにした。「“小型LDL”が高いと様々な生活習慣病の危険因子になる。今後は本の出版をはじめメディアを通して新たな健康機能を消費者にわかりやく伝えていきたい」としている。さらに「 α -シクロデキストリンが腸内細菌の餌となり、酪酸、プロピオン酸などの短鎖脂肪酸を産生する作用があることが解明されている」という。同社では、運動パフォーマンスの向上、免疫向上などにおける機能性研究を進めていく。

「 α -CD」、糖質・糖類で機能性表示第1号 “小型LDLの低減”にも注目高まる

シクロケム

(株)シクロケム（東京本社：東京都中央区）は、『難消化性 α （アルファ）オリゴ糖』の原料・OEM供給を手掛ける。昨春にグループ会社・(株)コサナを通じて機能表示食品『難消化性 α （アルファ）オリゴ糖』（届出番号：D507）が「糖質・糖類」カテゴリーで初の受理となった。機能性関与成分は、難消化性糖類に分類される α -シクロデキストリン。表示内容は「 α -シクロデキストリンは食後の血糖値上昇を抑えることが報告されています。本品は食後の血糖値上昇を抑えたい方に適しています」。昨年4月から対象に加わった「糖質・糖類」カテゴリーで初の受理となった。1日あたり摂取目安量は5g。「砂糖を摂取した後の血糖値の上昇抑制効

[46] 第1690号●2020年4月15日 (第1・3水曜日発行)

CDで包接することにより、吸収性・安定性・持続性を向上させた。コラーゲン産生作用に伴う美肌作用、骨粗しょう症予防効果、筋肉細胞の活性化と筋肉保護作用、エネルギー産生作用とその作用に伴うスポーツパフォーマンスの向上——などの効果を確認している。

シクロケム

(株)シクロケム（東京都中央区）は、“ γ -シクロデキストリン（ γ -CD）包接”のCoQ10を供給している。酸化型CoQ10を γ -